

科目ナンバー： 研究・CNS：MC1013／助産：MmC1013

授業コード： 6630100100

講義科目名称： 看護管理学特論

英文科目名称： Advanced Nursing Administration

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1・2学年	2単位	選択 CNS選択必修
担当教員			
◎恩幣宏美			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 30時間			
	【担当教員】 【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】	
	◎恩幣 宏美	新潟県立看護大学	313	honbe@niigata-cn.ac.jp	
	【本学の科目区分】 専門分野				
	【DP1】	【DP2】	【DP3】	【DP4】	【DP5】
研究	◎	○	◎	○	◎
CNS	◎	○		○	○
助産				○	○

到達目標	<p>1. 看護専門職による質の高い看護サービスの提供のために、看護管理のマネジメントにおける基本となる諸理論及び技術、リーダーシップ、保健医療福祉に携わる人々との調整を説明できる。</p> <p>2. 高度実践看護師またはジェネラリスト看護師として、看護管理者と協働して自身の専門性を発揮し、看護サービスで成果を出せるための知識と技術を説明できる。</p> <p>3. 今後の保健医療福祉制度や政策を概観し、病院および病棟内、地域間での医療・看護における課題解決が必要となる、看護管理における知識や技術について説明できる。</p> <p>4. 看護管理者、CNSまたは看護専門職が組織内での課題と必要とされる役割を理解し、現状分析に基づいた組織変革とマネジメントについて、プレゼンテーションを通じて提案できる。</p>
------	--

授業概要	<p>看護管理で必要となる基本的な諸理論やマネジメント、スキルについて学ぶ。また、現在の日本の保健医療制度および国民が求める医療の視点から、看護管理者、CNSまたは看護専門職の役割について、看護管理学の視点から検討する。15回の授業では、討議や課題、プレゼンテーションを通じて、看護管理者・高度実践看護師、看護専門職として目指す、質の高い看護サービスの実現と課題解決に向けた方策を探る。</p>
------	---

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：看護管理学概説 学修内容：組織的看護サービスの提供に必要な組織マネジメントの理解 事前学修：看護管理学分野に関する文献検索を実施して授業に臨む 事後学修：課題プレゼンテーション(1)～(4)に向けて自己学修の計画を立案する 備考：恩幣</p> <p>2 授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：看護サービスの提供と組織 学修内容：組織論、看護組織の特徴、組織目的の達成、多職種との協働・調整 事前学修：前回講義資料に指示された資料を読み、不明点を整理する 事後学修：講義時の学修内容を振り返って理解を深める 備考：恩幣</p> <p>3 授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：専門職としての人材育成とキャリア発達 学修内容：専門職の自律性、人材育成、キャリア開発 事前学修：前回講義資料に指示された資料を読み、不明点を整理する 事後学修：講義時の学修内容を振り返って理解を深める 備考：恩幣</p> <p>4 授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：看護を取り巻く保健医療福祉制度と政策 学修内容：看護の基本となる保健医療福祉制度と政策 事前学修：前回講義資料に指示された資料を読み、不明点を整理する 事後学修：講義時の学修内容を振り返って理解を深める 備考：恩幣</p> <p>5 授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：看護と経済</p>
------	--

6	<p>学修内容：医療経済学の視点、看護の生産と消費 事前学修：前回講義資料に指示された資料を読み、不明点を整理する 事後学修：講義時の学修内容を振り返って理解を深める 備考：恩幣</p> <p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：看護サービスの提供と安全管理 学修内容：医療・看護にかかわるリスクと安全管理、医療事故対策、感染予防対策 事前学修：前回講義資料に指示された資料を読み、不明点を整理する 事後学修：講義時の学修内容を振り返って理解を深める 備考：恩幣</p>
7	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：患者安全から考える組織文化とリーダーシップ 学修内容：患者安全、組織文化、リーダーシップスタイル 事前学修：前回講義資料に指示された資料を読み、不明点を整理する 事後学修：講義時の学修内容を振り返って理解を深める 備考：恩幣</p>
8	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：労務管理 学修内容：健康管理、勤務体制、労働法規等 事前学修：前回講義資料に指示された資料を読み、不明点を整理する 事後学修：決定した討論テーマ(1)～(4)の文献検索を含めた学修計画を立案する 備考：恩幣</p>
9	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：看護管理に必要なチームマネジメント 学修内容：コンピテンシー、コンフリクトマネジメント 事前学修：前回講義資料に指示された資料を読み、不明点を整理する 事後学修：講義時の学修内容を振り返って理解を深める 備考：恩幣</p>
10	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：組織分析 学修内容：情報の概念と特徴、組織分析 事前学修：前回の講義資料に指示された資料を読み、不明点を整理する 事後学修：講義時の学修内容を振り返って理解を深める 備考：恩幣</p>
11	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：看護サービスの質管理 学修内容：サービスの特徴と看護、看護サービス質評価と改善 事前学修：前回の講義資料に指示された資料を読み、不明点を整理する 事後学修：討論の結果を踏まえて、課題プレゼンテーション(1)の準備を進める 備考：恩幣</p>
12	<p>授業内容 授業形態：発表・討論 学修課題：課題プレゼンテーション(1) 学修内容：討論テーマ(1)発表と意見交換 事前学修：課題プレゼンテーション(1)の準備を整えて臨む 事後学修：討論の結果を踏まえて、課題プレゼンテーション(2)の準備を整える 備考：恩幣</p>
13	<p>授業内容 授業形態：発表・討論 学修課題：課題プレゼンテーション(2) 学修内容：討論テーマ(2)発表と意見交換 事前学修：課題プレゼンテーション(2)の準備を整えて臨む 事後学修：討論の結果を踏まえて、課題プレゼンテーション(3)の準備を整える 備考：恩幣</p>
14	<p>授業内容 授業形態：発表・討論 学修課題：課題プレゼンテーション(3) 学修内容：討論テーマ(3)発表と意見交換 事前学修：課題プレゼンテーション(3)の準備を整えて臨む 事後学修：討論の結果を踏まえて、課題プレゼンテーション(4)の準備を整える 備考：恩幣</p>
15	<p>授業内容 授業形態：発表・討論 学修課題：課題プレゼンテーション(4) 学修内容：目指す看護サービスの実現に向けた具体策を提案し、意見を交換する 事前学修：課題プレゼンテーション(4)の準備を整えて臨む 事後学修：意見交換の内容から考察の視点を決定し具体策を自己批評する 備考：恩幣</p>
事前・事後学習	
評価方法、評価基準	到達目標1～4に対して、授業時の貢献度（プレゼンテーション・討議）40%，レポート60%により評価する。
テキスト	講義内で必要な書籍や文献等を紹介するため、テキストは指定しない。

参考図書・資料等	<p>講義時に紹介するウェブサイト上から入手可能な資料は、各自入手する(紙面配布はしない)。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 手島恵(編)(2026): 看護管理学習テキスト第4版 第3巻 人材管理論2026年版. 日本看護協会出版会. 2. 勝原裕美子(編)(2026): 看護管理学習テキスト第4版 第4巻 組織管理論2026年版. 日本看護協会出版会. 3. 金井Pak雅子(編)(2026): 看護管理学習テキスト第4版 第5巻 経営資源管理論2026年版. 日本看護協会出版会. 4. 佐藤美香子(2023): 看護管理実践計画書 標準テキスト改訂第2版. 日総研. 5. 康永秀生(2020): 経済学を知らずに医療ができるか!?. 金芳堂. 6. 武村雪枝(2014): 看護管理に活かすコンピテンシー. メジカルフレンド社. 7. エイミー・C・エドモンドソン(著)、村瀬俊朗(解説)、野津智子(訳)(2021): 恐れのない組織「心理的安全性」が学習・イノベーション・成長をもたらす. 英治出版. <p>ロジカルシンキングに関する書籍を1冊、読まれることをお勧めします。</p>
受講、課題、資料配布等のルール	<p>講義資料は適宜配布する。 プレゼンテーションの実施要領、レポートの課題と作成要領は第1回講義時のガイダンスで説明する。</p>
教員からのメッセージ	<p>臨床における様々な課題に関心を持ち、自ら情報を収集して授業に参加してください。 看護管理者・高度実践看護師として目指す質の高い看護サービスや課題解決に向けたロジック(論理)を具体的に構想し、その実現に向けて、現状分析と改善案を検討していきましょう。</p>
オフィスアワー	<p>事前にメール等で日時を予約してください。</p>